

特集
座談会

工業高校で学ぶという選択



工業高校OB先生方に聞くホンネノトコロ



やりたいことととん打ち込み 一生続く仲間ができる

本校卒業生の川嶋先生・保手濱先生、瀬田工業高校卒業生の八田先生にお話を伺った。自身の高校3年間を工業高校で過ごし、工業高校で教壇に立つ先生方。先生達を感じる工業高校の魅力や、ホンネノトコロを座談会形式でお伝えしよう。



工業高校の魅力を熱心に話す川嶋先生

司会…本日は八工新聞で工業高校の良さや魅力を伝えたいと思います。お集まり頂きました。よろしくお願ひします。早速ですが質問に移ります。

司会Q…工業高校を出て感じるメリットは何ですか？

保手濱先生(以下 保T)…僕はラグビーをしたくて八工を選んだ。部活に打ち込める環境で一生懸命できたのが良かった。もちろん厳しい先生にきついことも言われたけれど、そのおかげで耐性はついたかな。大学進学では工業系の勉強は少し有利に感じました。

八田先生(以下 八T)…僕は小、中学校とあまり良い人間ではなかった。勉強面も良くなかった。でも工業高校に入ってから勉強をやり直した。進学もして、今この場にいるので「工業高校に入ってよかった」と思っています。

川T…そもそも僕が工業高校に来た理由は、普通科の五教科が嫌いやつたから。実習でパソコン使ったりとか、そういう時間の方が多くて座学が少ないっていいのは良かったかな。あとは部活動に力を注げる学校だった。それから僕の場合は、企業で働いてから教員になってるので、企業とつながりがあり続けるのも工業高校の魅力かな。

八T…仲間意識が強いところ。それと入学した最初の授業が実習だったので、めちゃくちゃ嬉しいと思いましたね。

保T…男子しかいないからまともにはあるかなと。

司会Q…余談になるのですが、工業高校ならではの嫌なことってありましたか？

保T…体育がしんどかった。水泳は得意ではなかったし、剣道も寒い体育館で嫌でしたね。

かわしまかつのり
川嶋克典先生
進路課 電気科 ソフトテニス部顧問
1999年 本校情報電子科卒業
2003年 金沢工業大学工学部経営工学科卒業
小中学生の時は野球少年。違うスポーツがしたいと本校でソフトテニス部に入部。1年で県ベスト8に入るまでに。高校では部活に専念。ファイナルファンタジーにも熱中。大卒後、一般企業を経て教員となる。



「勉強が苦しい人に来てほしい」と語る八田先生

はったまさる
八田賢先生
3年5組担任 環境化学科 剣道部顧問
2008年 瀬田工業高校化学工業科卒業(剣道部所属)
2012年 中部大学応用化学科卒業(剣道部所属)
2014年 中部大学大学院工学研究科応用化学専攻卒業
眉を剃り、身長190cm 5厘頭で剣道に明け暮れた高校時代。ケンカなどしたこともないのに番長扱いを受けていた。ヤンチャな後輩が、ボタンを一番上までしめる八田先生のマネをしたおかげで、先生から誉められたというエピソードを持つ。静岡県など他県での教員経験を経て、滋賀県に戻り教壇に立つ。

勉強が嫌な人はどの学校行っても多分しない 勉強のやり方がわからない人は工業高校で変わる

川T…僕は「男子ばかりで嫌だ」というのはなく、むしろ楽しかったです。強いて言うのであれば、今も工業高校にいらるので出会いが少なくていいかな。

八T…僕も男ばかりで嫌だったとは思ってないです。ただ女子がいた方が、文化祭・体育祭などは進むし、楽しかったのとは違う。当時は部活優先で、クラスで勝たしたいなって思うんです。

川T…僕も男ばかりで嫌だったとは思ってないです。ただ女子がいた方が、文化祭・体育祭などは進むし、楽しかったのとは違う。当時は部活優先で、クラスで勝たしたいなって思うんです。

川T…工業高校来たら自分のどこかある「やる気スイッチ」を見つけてくれるきっかけは多いと思う。得意がないという人に来てほしいね。

八T…あの、なんか風習で、勉強ができないから八工勧められたっていう人が多いって聞くんだけれど、それはやめてほしいです。さっきも言ったけれど、勉強しなやかんって分かっていて、けれどやり方が分からないとか、苦痛やという人は、八工に来てくれた方が伸びる。本当にそう実感しています。

川T…学生を取り巻く大人が工業高校の魅力を知らないっていうのはあると思う。例えば大卒で受けようと思うてもなかなか受けれないような大企業から求人がたくさん来ていたりとか知らないよね。それもそうやし、工業やから就職っていう考えも古い。就職じゃなくても来てほしいね。それで八工へ来て得意を見つけて、就職か進学か選んだら良いと思う。

保T…今進路科にいるから、いろんな企業回るんや。高卒と大卒で給料の差は、もちろん入った時はあるけれど、大卒やからここまでいけるとか、高卒やからここまでいかないとかがあって、これは絶対ない。むしろ大学行って遊んで入ってきた人より、高卒で入って四年間仕事を学んでくれたほうが企業としてはメリットが大きい場合もいくらだってある。ゆくゆくは大卒の人を越せるっていうことになるわけ。

川T…よく、普通科行ったらほうが進路の幅が広がって思われがちやけど、実は工業高校来たほうがいろんなことができて、いろんなことが学べるし、良いところ就職もできるし進学もできたりする。その後の進路の幅って広がると思うんだよね。

工業から就職っていう考えも古い 就職も進学もできる

実際僕も就職するつもりで工業高校に来たけれど、高3の春に進学に変えて大学に行ったら、臨機応変に対応できるのは実は工業高校じゃないかなって思う。逆に関心したいね。中学生は何があつたら八工に来てくれるやろう。